

災害に強い地域つくる

災害に強い淡路島の地域づくりを考えるパネルディスカッション



淡路島防災フォーラムに800人

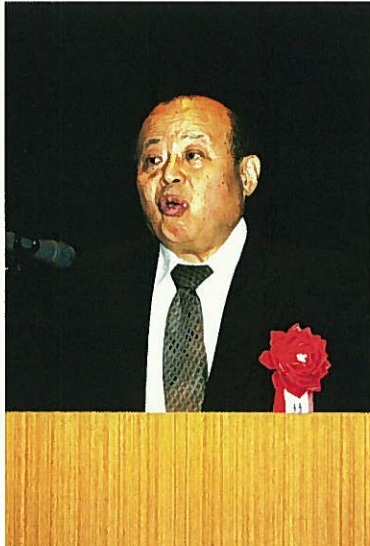
自然との共生、先人の知恵学ぼう



講演する高橋裕東大名誉教授



河田恵昭京大防災研究所長



竹林征三富士常葉大教授

3氏講演と討論で提言

「淡路島防災フォーラム」が二十三日、洲本市文化体育館で開かれ、防災の

専門家や市民ら約八百人が参加、災害に強い地域づくりなどについて話し合った。第一部は三氏が異なる切り口から講演。高橋裕東大名誉教授は、水害被害増大の伏線は人々の開発を望む心の中にあり、自然との共生のあり方を学ぶ必要を訴えた。また、河田恵昭京大防災研究所長は、淡路島における最悪の災害シナリオを示し、自然の過酷さを忘れてはならないことを強調した。



講演やパネル討議を熱心に聴く参加者

調。竹林征三富士常葉大教授は、島国の宿命である自然災害と古来から闘ってきた先人たちの知恵である風土工学に学ぶ大切さを述べた。第二部は、柳実郎洲本市長、上総周平氏国交省防災課長、西垣嘉夫淡路花博記念事業協会理事長、磯辺康子神戸新聞社編集委員を加え、パネル討論が行われた。住民、行政、報道などそれぞれの立場での役割を話し合い、地域協働による災害に強い淡路島の地域づくりに向けた提言した。二十四日は、洲本市内の名所旧跡を巡りながら災害跡など視察する現地見学会が催される。

神戸新聞

発行所
神戸新聞社

神戸市中央区東川崎町

1-5-7

郵便番号 650-8571

神戸新聞ホームページ

<http://www.kobe-np.co.jp/>

無断で複写・転載することを禁じます

めぐる君
特報



「神戸新聞 めぐる君」は取材からレイアウト、印刷までを1台でこなす「走る神戸新聞社」です。パソコンやプリンター、発電機などを完備。兵庫県内を駆け巡って、NIE（教育に新聞を）支援や地域のイベント新聞発行、被災時の前線取材基地などとして活躍、その場で新聞を発行します。出勤依頼は神戸新聞社読者センター（広報部）TEL 078・362・7025まで。

購読のお申し込み

0120-168-349

0120-232-776